

[22]芸術工学研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1498378>

出版情報：芸術工学研究. 22, 2015-03-26. 九州大学大学院芸術工学研究院
バージョン：
権利関係：

芸術工学研究

投稿規定／投稿要領／
論文ひな形

投稿規定

(平成15年10月1日制定、平成20年7月10日改定、平成21年5月29日改定、
平成23年9月20日改定、平成26年12月17日改定)

1. 投稿者

1-1. 投稿者（共著の場合少なくとも1名）は、本研究院の教職員（学術研究員、教務・技術・事務職員を含む）、訪問教授¹、本学府学生、本学の客員教員、非常勤講師および編集委員会が依頼した者とする。ただし、本学府学生の場合、博士後期課程の学生は投稿に際し指導教員の同意を必要とする。また修士課程の学生は、教職員との連名の場合のみ、投稿を許可される。

1-2. 原則として、一人の投稿者に許可される投稿数は、単名もしくは連名第一著者としての投稿数は1編以内とする。ただし、連名の場合であっても第一著者でない場合の投稿数は制限しない。

2. 掲載記事および記事の区分

掲載記事は、英文あるいは和文で書かれた未発表のもの（口頭発表を除く）とし、性質により、以下のように区分する。投稿原稿が以下のいずれであるかについては、投稿者の意思を確認の上、編集委員会が決定する。

2-1. 研究論文

研究論文は、独創的な結果、考察あるいは結論等を含むもので、学術的・社会的発展に寄与するものとする。

2-2. 作品（または、「作品解説」）

作品（演奏・上演等も含む）に関する紹介と解説とする。解説の中には、制作の背景と目的、独創性、意義などに関する説明が求められる。

2-3. 評論

評論等は、学説、著作および作品・演奏その他に関する論評および科学的技術的あるいは社会的文化的事柄に関する論評とする。

2-4. 研究報告

研究報告は、研究論文に準じる研究成果を含むが、論文と同等の完結を要求されない自由度を有する形態のものとする。

2-5. 資料

資料は、公開することが学術的・社会的に意味のある実験記録、調査記録、教育記録、その他研究・教育資料とする。

2-6. その他

上記のひとつに明確に区分されない事項とする。

3. 掲載記事1編の長さ

図表、英文アブストラクト、その他を含めて、原則として、刷り上り20ページ以内とする。超過ページおよびカラーページの出版経費は、原則として、投稿者の負担とする。

4. 原稿の書式等

作成にあたっては、別紙の原稿作成の手引きを参照し、所定の書式に従うこととする。

5. 投稿原稿の受付日および受理日について

5-1. 編集委員会が投稿者から原稿を受け付けた日を当該原稿の受付日とする。

5-2. 投稿原稿の採否は、査読の結果に基づいて編集委員会が決定する。編集委員会は原稿の訂正を求めることができる。また編集委員会は、必要に応じて、投稿者に原稿内容の修正を求めることができる。

5-3. 査読は、査読規定によって行われ、その結果については編集委員会が責任を持つ。

5-4. 本誌に掲載された記事についての責任は著者が負う。

5-5. 編集委員会において論文の採択を決定した日を当該原稿の受理日とする。

6. 紀要の掲載順序は以下の順とする

- 6-1. 研究論文、作品、評論、研究報告、資料、その他の順で配列する。
- 6-2. 英文記事から和文記事の順に配列する。
- 6-3. デザイン人間科学、コミュニケーションデザイン科学、環境・遺産デザイン、コンテンツクリエイティブデザイン、デザインストラテジーの各部門順とする。
- 6-4. 原稿受付け年月日の順に配列する。
- 6-5. 編集委員会による企画記事等は、編集委員会が掲載場所を決定する。

7. 別刷り

投稿記事の別刷りは、1編につき50部までを無償とし、これを超えるものについては投稿者の負担とする。

8. 原稿の取り下げ

原稿を取り下げたい場合は、著者全員が署名・捺印をした理由書を、速やかに編集委員会に提出する。ただし、採択後の取り下げは認めない。一度取り下げた論文の再投稿は、すべて新原稿としての投稿となる。

9. 著作権

- 9-1. 2条で挙げた研究論文等の著作権は、その投稿者が保持する。
- 9-2. 研究論文等の投稿者は、芸術工学研究院に対して、あらゆる利用行為を許諾する。
ただし、この許諾は、投稿者の著作者人格権に影響を及ぼすものではない。
- 9-3. 前項の許諾は、投稿が受理された時点で行なわれたものとし、不採択とされた場合は、その決定の時点で撤回されたものとする。
- 9-4. 研究論文等における既存の著作物の利用（引用・転載等）に関し権利者との間に生じた紛争については、投稿者がその任に当たる。

10. 九州大学学術情報リポジトリへの登録

紀要に掲載された研究論文等は、投稿者の承諾を経て、九州大学学術情報リポジトリに登録する。

i 一訪問期間が少なくとも一年あり、本研究院での研究期間が半年以上経過している方

「芸術工学研究」原稿作成・投稿要領

本文書式

- ・投稿原稿、著者版下はテンプレートファイルを使用して作成する。

図版

- ・画像、表などの線画等、全ての図版データを、著者が各自で版下原稿本文内にレイアウトする。

投稿時の提出形式・方法

下記①②を事務棟 1 F の紀要編集委員会メールボックス（下記住所へ郵送も可）に提出すると同時に、①③を編集委員会のメールアドレス宛（kiyou-ed@design.kyushu-u.ac.jp）に送信すること。

- ① 投稿添付用紙
- ② A4 サイズ用紙に出力した版下原稿ハードコピー 3 部
 - ・カラー印刷希望の場合にのみカラーで出力すること。
 - ・1 部にのみ著者の名前を入れ、他の 2 部には著者の名前を入れないこと。
- ③ 版下原稿 PDF ファイル
 - ・著者の名前と所属が入ったファイルとそれらを抜いたファイル（2 種類）

問い合わせ

九州大学大学院芸術工学研究院 紀要編集委員会
〒815-8540 福岡県福岡市南区塩原 4-9-1
kiyou-ed@design.kyushu-u.ac.jp

研究論文

邦文タイトル

邦文サブタイトル

Title

Sub-Title

芸工一郎
GEIKO Ichiro

芸工二郎
GEIKO Jiro

芸工三郎
GEIKO Saburo

Abstract

著者抄録

【フォント】ローマン体 (Times 等)

【サイズ】10ポイント【行送り】12ポイント

150~200語を目安に、改行無し(1パラグラフ)で記述する。上記の目安を超える場合にも、必ず左の段に納めること。

1. 大見出し : 【フォント】ゴシック【サイズ】9ポイント【行送り】16ポイント

本文は、

【フォント】明朝体□□□□□□□□□□□□□□□□

【サイズ】9ポイント□□□□□□□□□□□□□□□□

【行送り】16ポイント□□□□□□□□□□□□□□□□

【1行文字数】25文字詰め□□□□□□□□□□□□□□□□

【一段落の行数】43行□□□□□□□□□□□□□□□□

【スタイル】標準

を用いる。

新しい段落は、このように1コマ空けてから書く。文章の区切りには、読点としてカンマ“,”を、句点として丸“。”を用いる(括弧を付して補足説明する場合は、この例のように本文の句読点の前に括弧を挿入し、括弧内の文章の最後には句読点を付けない)。

注、文献番号は、^{1),2)} または ^{3)~8)} のように上付文字で書く。

1.1. 小見出し : ゴシック, 9ポイント

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

